ふれあいネットワーク

題字は狩野 心珀さん（三重町）の作品です

豊後大野市社協だより
2025年1月
No.96
社会福祉法人 豊後大野市社会福祉協議会

〒879-7153
豊後大野市三重町玉田1128番地
豊後大野市三重農村環境改善センター内
TEL 0974-22-6677　FAX 0974-22-3118

向野朝日会（三重町）では、毎年12月に琴平神社と平野神社を飾る門松を作製しています。背丈より大きな門松が、新年を祝う参拝客を出迎えてくれます。皆さまの一年が幸福な年になりますように…　※写真は2023年のものです。

新年のごあいさつ

社会福祉法人
豊後大野市社会福祉協議会
会長　後藤 政美

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆さまには、平素より豊後大野市社会福祉協議会の運営、諸事業の推進に格別のご理解、ご協力を頂いていることにつきまして、ここに厚く御礼申し上げます。

いま、私どもが担う地域福祉推進の最大の課題は、地域における人口減少を主因とする様々な問題です。互いに支え合う力の低下や、集い、交流する場の減少が、高齢者等の心身の健康に影響を及ぼし、さらには住み慣れた地域で暮らし続けることの困難さが増しています。

このような状況のなか、このことに気付いた地域において、まさに「我が事」として、自主的な支え合いの活動が展開されはじめ、その輪が広がっています。私たちはこの活動を支援し、全市的な拡大を目指しています。

高齢化・人口減少がさらに進行する地域において、安心して暮らし続けるためには「互いに支え合う仕組み」が不可欠であり、その構築が喫緊の課題だと考えています。

地域福祉の推進を責務とする私ども社会福祉協議会にとって、その存在及び活動の重要性が一層増していると痛感しています。厳しい財政環境を踏まえつつ、その使命を果たせるよう体制の立て直しを図りたいと考えています。

行政をはじめ、あらゆる福祉団体等の皆さまと連携し、地域福祉推進のスローガンである「よりそい　つながろう　あなたとわたし」を実現すべく、役職員一同さらなる努力を重ねたいと存じます。

おわりに、市民皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金

★ご協力ありがとうございました★

豊後大野市で集まった募金額

赤い羽根共同募金　**3,102,827円**
（目標額4,100,000円）

歳末たすけあい募金　**1,159,754円**
（目標額2,000,000円）

令和6年11月28日現在

あたたかい気持ちをたくさんいただきました

- 10月2、4日 ・・・ 赤い羽根サポーター
- 10月　11日 ・・・ 三重総合高等学校生徒
- 11月　 8日 ・・・ 藤華医療技術専門学校学生

街頭募金活動（三重町内での様子）

募金をしていただいた多くの市民の皆様、募金活動にご協力いただいたたくさんのボランティアの皆様、そして共同募金の普及啓発に努めていただいている多くの方々に、あらためて厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

福祉学習特集

福祉って なんだろう？

ふだんの くらしの しあわせ

「福祉っちしっちょん?」のお話しからはじまり、実際に体験することで相手の気持ちを想像します。

「歩く時に転びやすいな。おばあちゃんが歩く時は気をつけてあげたい。」

「みんなに優しくしたい！」

社協では、市内の小中学校や、放課後チャレンジ教室を訪問し、様々な『福祉学習』を行っています。

今年度は、ボッチャを手作りし、車椅子に乗ってパラスポーツを体験する『縁ジョイ！ボッチャ』、車椅子に乗り、操作方法や乗り心地を感じてもらう『車椅子体験』、高齢者の体験キットを着用し実際に様々なコースを歩いてみる『高齢者疑似体験』をこれまで実施しました。

「車椅子に乗ると、投げるのが難しいなぁ。」

参加したこども達からは、「どんな気持ちかわかった。」「自分ができることはするようにしたい。」等の感想が沢山きかれました。

福祉とは、『ふだんのくらしのしあわせ』のこと。相手の気持ちを知り、自分ができることを考えることで、自分自身も豊かな心を育むことができるようになります。

こども達の未来は、わたし達の希望！！

これからも、『福祉学習』を通じて、豊かで思いやりのある心を育む取り組みを続けていきたいと思います。

参加して下さった皆さん、ありがとうございました！

＊福祉学習については社協まで気軽にお問合せ下さい＊

第18回 大分県地域福祉推進大会

10月16日（水）、大分市にあるiichikoグランシアタにて第18回大分県地域福祉推進大会が開催されました。大会では、長年にわたり福祉活動に尽力された方々の表彰が行われました。
豊後大野市の被表彰者は次のとおりです。受賞された皆様、おめでとうございました！　※敬称略

大分県知事表彰
【社会福祉施設等職員】
神田　桂子・新宮　富由子・衛藤　美智恵
大津留　純子・吉野　亮・藤澤　弘子

【社会福祉団体の役員又は職員】
安藤　栄二

大分県知事感謝状
【身体障害者相談員又は知的障害者相談員】
倉原　宗勝

【ボランティア功労者・功労団体】
日赤奉仕団 三重分団

大分県知事賞
【老人クラブ指導者功労賞】
玉田　照光

大分県共同募金会 会長感謝状
【篤志寄付者・団体】
佐藤　法弘・株式会社共和測量設計
三重町仏教会

大分県社会福祉協議会 会長表彰
【社会福祉事業関係功労者】
〇社会福祉施設役職員
清松　昭伸・川野　高寛・赤嶺　美紀
佐藤　きよ子・佐保　京子

〇社会福祉協議会役職員
菊地　健・甲斐　弘之・廣瀬　理恵
西　良子・中尾　眞由美・佐土原　里栄

【ボランティア功労者・功労団体】
黒野　タカヨ・後藤　幸恵

大分県社会福祉協議会 会長感謝状
【ボランティア功労者・功労団体】
首藤　良子・寺次　広子・安東　道子

大分県老人クラブ連合会 会長表彰
【老人クラブ功労者】
後藤　敏春・山崎　壽成・了戒　修

【優良老人クラブ】
板井迫和交会・越生区老人クラブ

デイサービスセンター みつば苑

サービス内容
- ★健康チェック
- ★入浴・機能訓練
- ★体操（筋力・口腔など）
- ★昼食（手作り）
- ★体操・脳トレ他
- ★レクリエーション
- ★送迎

みつば苑では、のんびり、ゆったり、笑顔をモットーに、利用される方の『できることや生きがい』を見つけ、援助いたします。
「誰もが安心して暮らせる地域」を応援し、ご家族も穏やかに過ごせるようにお手伝いさせていただきます。また、レクリエーションや運動等を行い、介護予防を支援しています。

体験・見学ができます。

施設内やサービス内容など、実際に見て「デイサービスセンターみつば苑」を知った上で、ご利用していただければと思います。
※体験利用料として、お食事代（500円）が必要です。

営業日　月～土9:00～16:00(祝日も営業)
住　所　豊後大野市　清川町砂田1844番地
連絡先　0974-24-6772

レクリエーションはゲームや作品作り、習字など毎週違った内容で実施しています。

善意のこころ　ありがとうございました

寄付金等（9/1 ～ 11/30 受付まで）

【香典返し寄付】

【三重町】
戸上　泰志 様・芦刈　義臣 様・三代　誠治 様
大津留　豊 様（別府市）・玉田　千枝子 様
赤嶺　照明 様・難波　初子 様・麻生　恵美 様
足立　勝宏 様・森　房代 様・中村　祐介 様
田中　孝憲 様（東京都）・羽田野　洋史 様
三代　征子 様・姫嶋　秀光 様・佐藤　宏 様
島尾　富貴子 様・阿南　君子 様・大津留　寛 様

【清川町】
佐藤　徳宣 様・吉野　末子 様

【緒方町】
田北　英光 様（大分市）・田多　雅芳 様
加藤　寿枝 様・後藤　靖 様（別府市）
吉良　友成 様・眞井　三徳 様・伊東　哲士 様
太田　武彦 様（兵庫県）

【朝地町】
渡邉　俶子 様・羽田野　元彰 様・工藤　和美 様
工藤　克治 様・甲斐　久美子 様・椎原　富吉 様
佐藤　憲一 様・足立　郁孝 様（福岡県）
小野　和人 様（大分市）・三代　小百合 様
志賀　教生 様

【大野町】
伊東　幸男 様・原尻　秀介 様・羽田　イツヱ 様
堀　達也 様・奥　孝敏 様・首藤　克弘 様
三浦　紀子 様・志賀　正 様

【千歳町】
後藤　義弘 様・甲斐　元司 様・足立　勝枝 様
甲斐　美恵子 様・坂本　泰幸 様・宮成　豊子 様
柴田　忠宣 様・後藤　フミ子 様

【犬飼町】
後藤　孝市 様・坂本　公子 様・立本　敬三 様
後藤　征夫 様

【一般寄付】
豊後フォーク村 様（緒方町）

内田　保治 様（清川町）より
手押し車をいただきました。

●本会への寄附金と会費が税額控除の対象になりました●
令和6年11月1日以降のご寄附・会費納入は、税制上の優遇措置が受けられます。

法人会費 報告　9/1 ～ 11/30 受付分　※順不同・敬称略

【三重町】（株）後藤建築設計事務所・（株）八寿洋（大分市）　**【千歳町】**医療法人CTC 広瀬医院

ご協力ありがとうございます

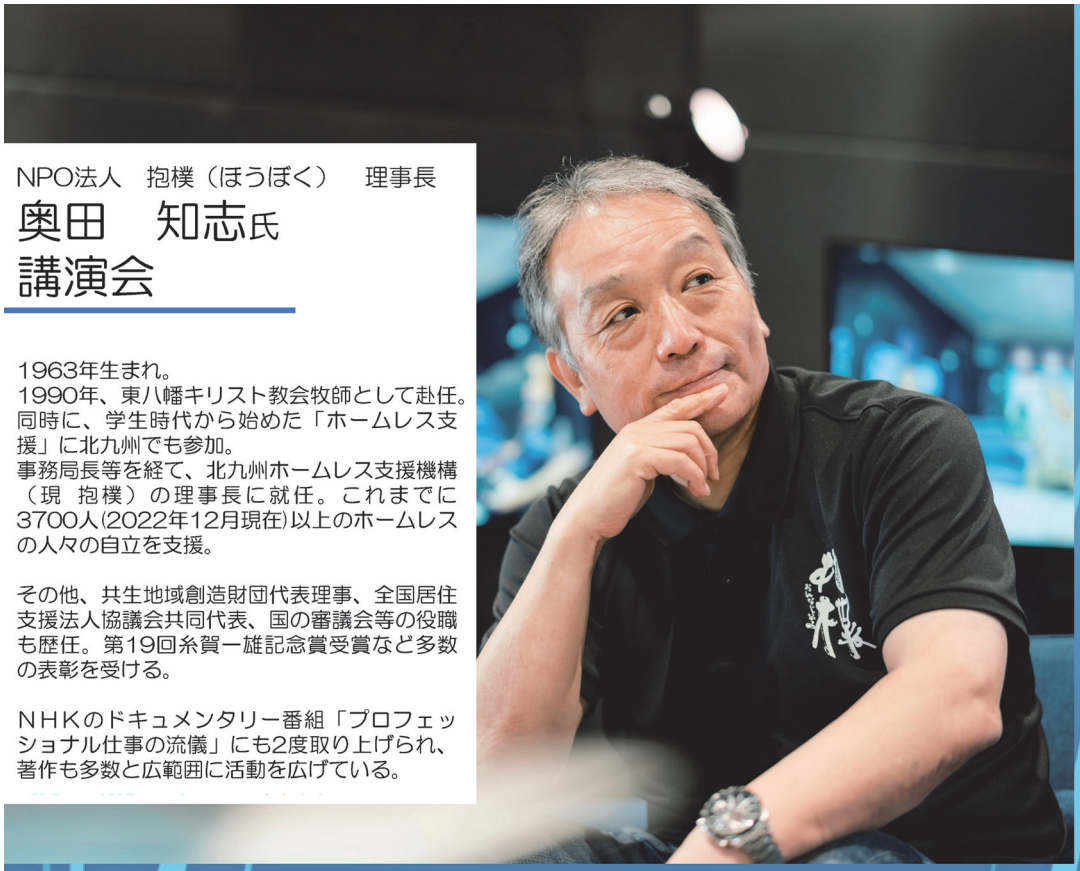
だいじ～題字～なひと

今号のタイトルロゴ作者は大分県立三重総合高等学校ボランティア同好会の狩野 心珀（かりの こはく）さん。ボランティア同好会の皆さんには、2ページに掲載した赤い羽根共同募金やスマホ教室など、多くの活動に協力していただいています。

募金に参加した狩野さんから、「私は三重町内のスーパーで赤い羽根募金の活動に初めて参加しました。最初は募金してくださる方は少なそうだなと期待していませんでした。しかし、これからお買い物をされる方や、重たい荷物を持ちながら、わざわざ募金してくださる方など、多くの皆さんに募金をいただきました。この募金がいろいろな方々の助けや支えになって欲しいなと思います。」との感想がありました。

ボランティア同好会一年生の皆さん
（中央が狩野さん）

豊後大野市社協だより　ふれあいネットワーク第96号　編集・発行／社会福祉法人 豊後大野市社会福祉協議会　大分県豊後大野市三重町玉田一一二八　TEL〇九七四（二二）六六七七　FAX〇九七四（二二）三一一八　この広報誌は、社協会費を財源として製作されています。



NPO法人　抱樸（ほうぼく）　理事長

奥田　知志氏 講演会

1963年生まれ。
1990年、東八幡キリスト教会牧師として赴任。同時に、学生時代から始めた「ホームレス支援」に北九州でも参加。
事務局長等を経て、北九州ホームレス支援機構（現　抱樸）の理事長に就任。これまでに3700人(2022年12月現在)以上のホームレスの人々の自立を支援。

その他、共生地域創造財団代表理事、全国居住支援法人協議会共同代表、国の審議会等の役職も歴任。第19回糸賀一雄記念賞受賞など多数の表彰を受ける。

ＮＨＫのドキュメンタリー番組「プロフェッショナル仕事の流儀」にも2度取り上げられ、著作も多数と広範囲に活動を広げている。

人口減少、単身化、少子化、孤立・孤独
課題山積の日本における
あるべき社会とは

演題　「ひとりにしない」という支援
～ 抱樸の取り組みと希望のまち ～

2025.2.8（土）

10：00～11：30
【９：15～受付】

エイトピアおおの　大ホール
【入場無料】

10：00～10：30　開会式・表彰式
10：30～11：30　講　演
NPO法人　抱樸（ほうぼく）
理事長　奥田　知志（おくだ　ともし）

◆希望者は託児も可能です

託児希望者は1/31（金）までに、QRコードまたはお電話にて、保護者の氏名、電話番号、お子さんの人数・お名前・年齢をお知らせください。

託児希望の
申込みはこちら

第13回　豊後大野市地域福祉推進大会

～「よりそい　つながろう　あなたとわたし」をめざして～

主　　催　豊後大野市・社会福祉法人 豊後大野市社会福祉協議会
お問合せ　豊後大野市社会福祉協議会　　☎　0974-22-6677　FAX　0974-22-3118